

令和2年度 宮城広瀬高等学校 「志教育」年間指導計画

「◎」特にあてはまる  
「○」あてはまる

3つの視点		かわかる	もどめる	はたす	かわかる	もどめる	はたす	かわかる	もどめる	はたす	かわかる	もどめる	はたす	かわかる	もどめる	はたす				
各教科指導目標	国語	○	○		地理歴史	○	○	公民	○	○	数学	○	○	理科	○	○				
	グローバル化が進む現代、改めて日本語への理解を深め、芸術や文化に強く目を向けつつ、日本語に親しみ、想像力、表現力を培っていく。				わが国の歴史及び世界各国の文化・風土を尊重しながら、異文化理解を深め、国際社会に向かって積極的に貢献するような資質を養う。				現代の諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民としての必要な能力と態度を育成する。				数学的活動を通して、様々な事象を数学的に考察し表現する能力を高め、数学の根拠に基づいて判断する力と問題解決能力を育てる。				科学的に探求する能力と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、自然と人間の調和のとれた生き方を考える能力を養う。			
	保健体育	○	○		芸術	○	○	外国語	○	○	家庭	○	○	情報	○	○				
	心と体を一体としてとらえ、生涯にわたって健康の保持増進を図り、明るく豊かで活力ある生活を育む態度を育てる。				多様な表現の実践を通して、自己を陶冶し、自他の感性を受容する資質や能力を養う。また、鑑賞を通して、日本や諸外国への文化的教養を深め、長く芸術を愛好する心情を育てる。				外国語学習を通して、様々な文化や風習、自国への理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成し、社会に適応できる能力を培う。				社会における家庭の役割について理解を深め、生活に必要な知識と技術を習得させ、各人が生活を創造する能力と実践的な態度を育てる。				情報化が社会に及ぼす影響を理解させるとともに、情報の科学的な理解も深め、情報活用実践力を身に付けることで、情報社会に対応できる能力と態度を育てる。			
学年共通								かわかる	もどめる	はたす	各学年指導目標									
指導内容	① あいさつの励行	◎			1年	(1)基礎学力定着のための取り組みを行い、学習習慣の確立を図るとともに、将来の進路を見据えた継続的な学習意欲の喚起を図る。(2)挨拶や言葉遣い等について、社会生活を送る上で、常に適切な行動がとれるように指導するとともに、自己を尊重する精神を養い、良好な人間関係の構築を図る。(3)時間や期限を守るといったきわめて常識的な規範の遵守を最優先とし、規律ある生活の実践を通して、基本的な生活習慣を身に付けさせる。(4)総合的な探究の時間等を活用し、自己を見つめ、社会との関わりを理解する活動を通して、「社会の中での自分」を意識させながら、自らの進路意識の向上を図る。														
	② 広高タイムへの取組み		◎			2年	(1)基礎学力定着のために学習習慣の確立を図るとともに、意欲ある生徒をより伸ばす環境を整えながら、各個人に明確な進路目標を持たせ、目標達成のための学習を行わせる。(2)挨拶や言葉遣い等について、社会生活を送る上で、常に適切な行動がとれるように指導するとともに、自己を尊重する精神を養い、良好な人間関係の構築と同時に情報リテラシーの育成を図る。(3)時間や期限を守るといったきわめて常識的な規範の遵守を最優先とし、規律ある生活の実践を通して、基本的な生活習慣を身に付けさせる。(4)総合的な学習の時間等や部活動、特別活動や修学旅行などの機会を利用して、自己を見つめ、社会との関わりを理解する活動を通して、「社会の中での自分」を意識させながら、自らの進路意識の向上を図る。													
	③ 清掃活動の徹底	○		◎	3年		(1)社会人として求められる常識を学び、信頼される人間性を見つけた生徒を育成する。(2)自主的に学ぶ姿勢と、主体的に自己の将来設計の実現を図る生徒を育成する。(3)自己を尊重する精神を養い、良好な人間関係の構築を図る。													
	④ 清楚な身だしなみ			◎																
	⑤ 週末課題の提出		○	◎																
	⑥ 進路意識の向上	○	○	◎																
指導内容		ねらい				指導教科等		実施時期	時数	かわかる	もどめる	はたす								
1年	新入生オリエンテーション	学習習慣・意識・生活状況を振り返り、高校生活のスタートにあたっての目標を立てる。				特別活動		4月	3		○									
	進路と科目選択について	将来の生き方や進路について理解を深め、2年次の科目選択について考える。				総合探究		5月口	3		○	○								
	キャリアセミナー	様々な職業に就いている社会人の講話を聞き、職業について理解を深める。				総合探究		7,9月	4		○	◎								
	大学企業見学	地域の大学と企業を見学し、見聞を広げる。				総合探究		10,11月	6		○	◎								
	地域ボランティア活動	地域ボランティア活動の実践を通して、社会に果たす役割について考える。				特別活動		通年	1	◎		◎								
2年	自己分析	自分の興味・関心を知り、学部・学科選択や就職における業種選定の参考とする。				特別活動		4月	3		◎									
	進路研究	将来の生き方や進路について理解を深めると共に、科目選択決定の一助とする。				総合探究		4月	2		◎	○								
	進路ガイダンス	具体的な大学や専門学校の話聞き進路について意識を高める。				総合探究		11月口	2		○	◎								
	社会探究(修学旅行事前・事後学習)	訪問先についての調べ学習や、修学旅行で研修したことを整理することで、人や社会との関わり方や考え方を表現力を養う。				特別活動		10~12月		◎	◎									
	地域ボランティア活動	地域ボランティア活動の実践を通して、社会に果たす役割について考える。				特別活動		通年	1	◎		◎								
	1年を振り返って	1年間の学習と行動を振り返り、次年度の目標を立てる。				特別活動		2月	1		○	◎								
3年	進路ガイダンス	自分の進路に合わせた具体的な説明により、進路意識の高揚を図る。				総合学習		5月	2		○	◎								
	進路対策講座	個々の進路目標達成に向け、具体的な取り組みを実践する。				総合学習		6~10月	5			◎								
	地域ボランティア活動	地域ボランティア活動の実践を通して、社会に果たす役割について考える。				特別活動		通年	1	◎		◎								
	3年間を振り返って	これまでの様々な経験や、人との出会いを振り返り、将来の生き方について整理する。				特別活動		1月	1		○	◎								
								合計時数	35											